別添１

**一般社団法人日本小児アレルギー学会研究協力依頼書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　令和　　年　　月　　日

　　一般社団法人日本小児アレルギー学会

　　理事長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所：〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　 　ﾌﾘｶﾞﾅ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　研究者氏名：　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　生年月日：　　　年　　　月 　　　日生

申請者が実施中である下記研究に対して、日本小児アレルギー学会の協力を依頼したいので、次のとおり研究計画を記した依頼書を提出する。

1. 研究課題名　　：
2. 当該研究実施のために獲得している研究費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究事業名 | 研究課題名 | 補助額 | 所管省庁等 |
|  |  |  |  |

1. 研究事業予定期間 ：令和　　　年　　　月　　　日から令和　　　年　　　月　　日

1. 申請者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申　請　者 | ①所属研究機関 |  | | |
| ②所属部局 |  | | |
| ③職名 |  | | |
| ④所属研究機関  　所在地  　連絡先 | 〒  Tel:　　　　　 Fax:  E-Mail: | | |
| ⑤最終卒業校 |  | ⑥学位 |  |
| ⑦卒業年次 | 年修了 | ⑧専攻科目 |  |

５．研究組織情報

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. 研究者名 | ②分担する  　 研究項目 | ③最終卒業校・  　卒業年次・学位  　及び専攻科目 | ④所属研究機関  及び現在の専門  （研究実施場所） | ⑤所属研究  機関にお ける職名 |
|  |  |  |  |  |

6．研究の概要

|  |
| --- |
| 1. 「７．研究の目的、必要性及び特色・独動的な点」から「１１．倫理面への配慮」までの要旨を 1,000字以内で以内で簡潔に記入すること。 2. 研究全体の計画と年次計画との関係、とくに日本小児アレルギー学会との関係が分かるように記入すること。 3. 研究の目的、方法及び期待される効果について流れ図を添付してもよい。 |
|  |

7．研究の目的、必要性及び特色・独創的な点

|  |
| --- |
| 1. 研究の目的、必要性及び特色・独創的な点については、適宜文献を引用しつつ、1,000字以内で具体的かつ明確に記入すること。 2. 当該研究計画に関して現在までに行った研究等、研究の最終的な目標を達成するのに必要な他   の研究計画と、当該研究計画の関係を明確にすること。   1. 研究期間内に何をどこまで明らかにするかを明確にすること。 2. 当該研究の特色・独創的な点については、国内・国外の他の研究でどこまで明らかになっており、どのような部分が残されているのかを踏まえて記入すること。 3. 当該年度に重点的に取り組むべき部分について下線を付して明示すること。 |
|  |
|  |

8．期待される成果

|  |
| --- |
| 1. 期待される成果について600字以内で記入すること。 2. とくに日本小児アレルギー学会の事業にどのように貢献できるのか明記すること。 |
|  |

9．日本小児アレルギー学会に協力を依頼したい事項

|  |
| --- |
| * 日本小児アレルギー学会に依頼したい事項（症例登録など）を具体的な手順も含めて、600字以内で記入すること。 |
|  |

10.業績

|  |
| --- |
| * 発表業績等：著者氏名・発表論文・学協会誌名・発表年（西暦）・巻号（最初と最後のページ）、　特許権等知的財産権の取得及び申請状況、研究課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又は　　ガイドライン等）（発表業績等には、研究代表者及び研究分担者ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書 のうち、主なもの（過去３年間）を選択し、直近年度から順に記入すること。また、この研究に関連 した論文・著書については、著者氏名の名前に「○」を付すこと。） |
|  |

10．研究計画・方法

|  |
| --- |
| 1. 研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を1,600字以内で記入すること。   研究計画を遂行するための研究体制について、日本小児アレルギー学会との協力関係を明確にすること。   1. 本研究を実施するために使用する研究施設・研究資料・研究フィールドの確保等、現在の研究   環境の状況を踏まえて記入すること。   1. 研究全体の計画と年次計画との関係が分かるように記入すること。 2. 研究の進捗状況が分かるように記入するとともに、変更点及び当該年度に重点的に取り組むべ   き部分について下線を付して明示すること。   1. 当該年度の研究計画・方法を明確に記入すること。 2. 臨床・疫学研究においては、基本デザイン、目標症例・試料数及び評価方法等を明確に記入すること。 |
|  |

11．倫理面への配慮

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| * + 研究対象者に対する人権擁護上の配慮、不利益・危険性の排除や説明と同意（インフォームド・コ   ンセント）への対応状況及び実験動物に対する動物愛護上の配慮等を記入すること。 | | | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 遵守すべき研究に関係する指針等  （研究の内容に照らし、遵守しなければならない指針等については、該当する指針等の「□」の枠  内に「○」を記入すること（複数の指針等が該当する場合は、それぞれの枠内に「○」を記入する  こと。））。 | | | | | | | |
|
|
|  |  | ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針 | | | |  |  |
|  | | | | | | | |
|  |  | 遺伝子治療臨床研究に関する指針 |  | | 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 | | |
|  | | | | | | | |
|  |  | ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針 | | | | | |
|  | | | | | | | |
|  |  | 厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針 | | | | | |
|  | | | | | | | |
|  |  | その他の指針等（指針等の名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 疫学・生物統計学の専門家の関与の有無 | | | | 有　・　無　・　その他（　　　　　　　　　） | | | |
| 臨床研究登録予定の有無 | | | | 有　・　無　・　その他（　　　　　　　　　） | | | |

12．研究費補助を受けた過去の実績（過去３年間）（研究費補助を受けた過去の実績がない場合は年度

の欄に「なし」と記入すること。）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　　度 | 研究事業名 | 研究課題名 | 補助額 | 所管省庁等 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |